



ほほえみ

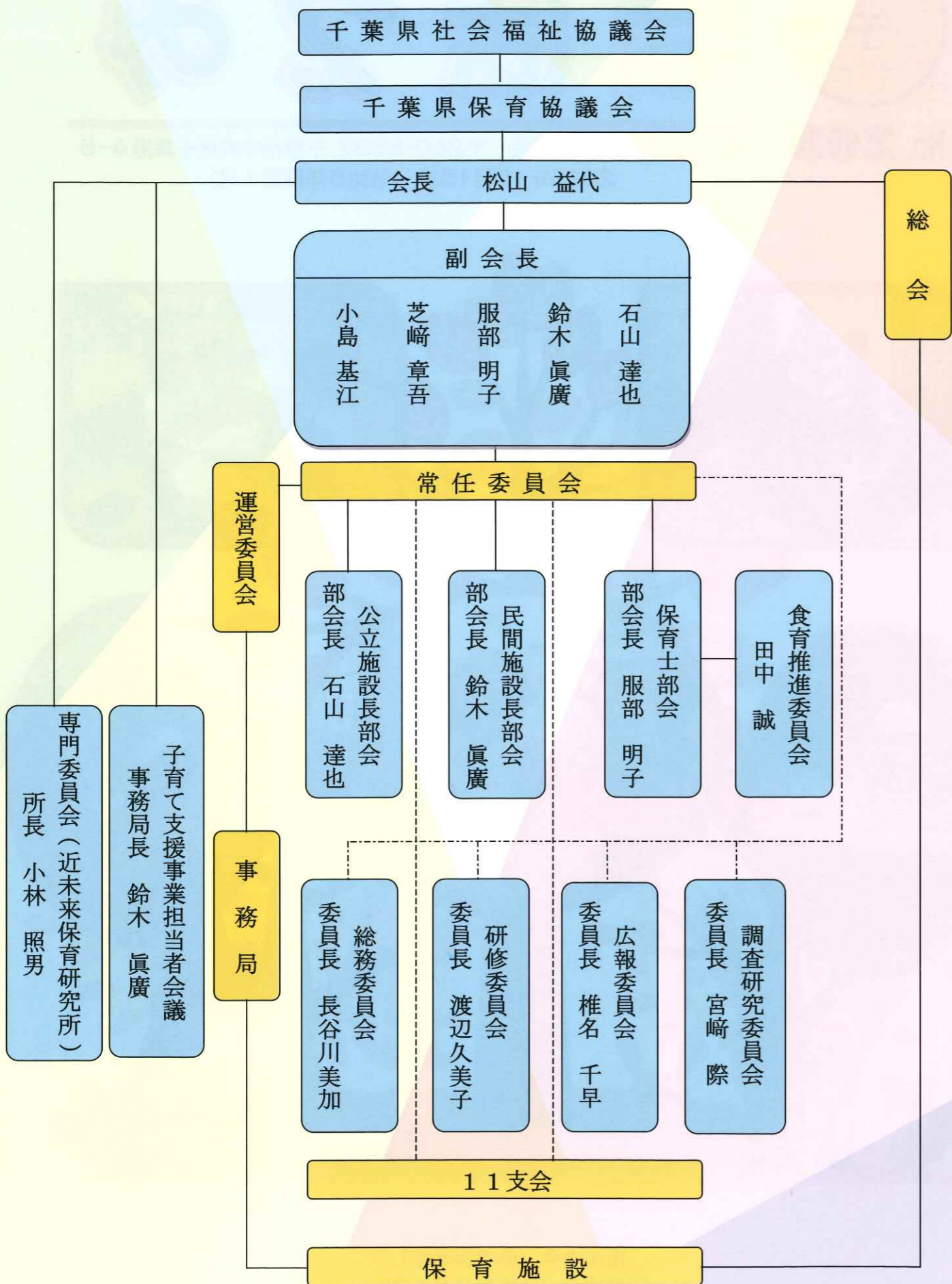
No. 208

発行：千葉県保育協議会 〒260-8508 千葉市中央区千葉港4-5
2023年10月15日（令和5年度第1号）



市川支会（愛泉保育園）
印旛支会（八街泉こども園）

千葉県保育協議会組織図



令和5年度役員紹介

千葉県保育協議会 会長 松山 益代



「こどもまんなか社会」の実現をめざし、園内で先生同志、ならびに関係機関とさまざまな手段で連携をはかりましょう。そのため千葉県保育協議会では、実践をふりかえることや、有識者からの学びの場を提供します。

目の前にいる未来を担う子どもたちに向けて、「尊重するって、どんなこと? あんなこと…」と、対話を通じて一緒にはじめの一步を踏み出しましょう。

副会長/公立施設長部会 部会長 石山 達也



新型コロナウイルス感染症の対応が変わりましたが、すべてを以前の保育に戻すのではなく、よい所は残しつつ、新しい生活様式の中で、新しい保育をしていながら、いかに子どもたちの育ちを支えて行くことができるかを一緒に考えていきましょう。

副会長/民間施設長部会 部会長 鈴木 眞廣



人生最終コーナーを回り始め、恩返しの副会長職です。AI(人工知能)が創り出す世界に従属させられそうな時代。人間にとっての幸せとは?を暮らしで保育で、考えなければならぬ今です。お世話になります。

副会長/保育士部会 部会長 服部 明子



不適切保育は子どもの権利を侵害するものであり、その背景には無意識に行われている保育があります。

私たちは、安心・安全な場所と共に成長できる場を提供し、その環境を保障する専門職という自覚を持ち、質の高い保育の実践を行っていきましょう。

副会長 芝崎 章吾



私たちに期待される役割が幅広くなり、さらに重要視されるようになりました。千葉県保育協議会では、積極的に学べる機会を設けています。

知識や技術を磨き、子どもたちの環境を守れるようともに取り組んでいきましょう。

副会長 小島 基江



この度、副会長という大役を任せいただき、その責任の重大性を改めて感じております。お引き受けした以上は、一生懸命に頑張っておりますので、皆様のお力を、どうぞお貸しください。よろしくお願いいたします。

第65回 千葉県保育研究大会

～ すべての子どもの権利と育ちを保障していく社会の現実を目指して～



分科会

視聴している皆さんから、たくさんの質問が寄せられ、その中からいくつかをピックアップして発表者の方にお答えいただきました。

令和5年7月19日(水) オークラ千葉ホテルにて、昨年と同様オンラインによるリアルタイム配信で開催されました。大会記念講演については期間限定(7月19日～8月1日)で動画配信されました。



分科会ごとに、事前の打ち合わせ



分科会配信時の会場内の様子



それぞれの発表が終わり、助言者の先生からご講評いただきました

自他を尊重する場づくり

～ 子ども・保育者・保護者、みんながワクワクする場を作るために～

記念講演

玉川大学教育学部
乳幼児発達学科
大豆生田 啓友氏

～ 社会的活動 ～

- ◎ 日本保育学会理事 ◎ 日本こども環境学会理事
- ◎ 子ども家庭庁「こども家庭審議会」(親会)委員および「幼児期までのこどもの育ち部会」委員(2023年3月まで)
- ◎ 厚生労働省「保育所等における保育の質の確保と向上に関する検討会」委員(座長代理2021年3月まで)
- ◎ よこはま☆保育・教育宣言運用協議会委員
- ◎ Yahoo! JAPAN 公式コメンテーター
- ◎ NHK・Eテレ「すくすく子育て」出演
- ◎ テレビ静岡「テレビ寺子屋」出演 等

講師紹介



青山学院大学大学院
文学研究科教育学専攻
終了後、青山学院幼稚園
教諭等を経て現職

～ 著書 ～

- ◎ 『あそびが学びとなる子ども主体の保育実践 子どもと社会』(学研)
- ◎ 『0～5歳児 子どもの姿からつくる・これからの指導計画』(チャイルド本社)
- ◎ 『保育ドキュメンテーションの作り方』(西東社)
- ◎ 『園のリーダーのための リスペクト型マネジメント』全2巻(フレーベル館)
- ◎ 『子どもが対話する保育 「サークルタイム」のすすめ』(小学館)
- ◎ 『子どもと自然(遊びが学びとなる保育実践シリーズ)』(学研)
- ◎ 『非認知能力を育てる 「しつけない」しつけないのレシピ』(講談社) 等多数

大豆生田先生には、たくさんの事例を交えて講演いただきました。その中のドキュメンテーション・サークルタイムの導入について次ページ(P5～7)に特集を組みました。



特集1 ドキュメンテーション

ドキュメンテーションとは

写真や動画などの画像とコメントによる「保育記録」の方法であり(保育を「見える化」)、その活用方法が重要で、有効的に活用するには、継続的に行う必要がある。

注意…現在、急速に広まりつつある中で、「保護者に向けた写真付きのおたより」と認識している保育現場が少なくない。

導入すると・・・

- ◆ 継続的に画像として残すことで、「子どもたちの学びのプロセス」を記録でき、「どのように成長したのか」「子どもの姿や興味関心がどこにあるのか」が目に見えて分かります。振り返りとして利用すれば、「その時に気付かなかったこと」「環境が適切だったか」の確認など、次の活動に繋げることができる。
- ◆ 保育者同士で共有することで、他クラスがどのような活動をしているか直接目で見て分かるため、刺激し合いながらお互いを高められるようになり、保育の質を高めることにつながる。
- ◆ 保護者に掲示することにより、子どもの姿や今どんな遊びを通じて何を学んでいるかなどを視覚的に分かりやすく伝えることができ、子どもと一緒に見ることにより、その時の活動のイメージが共有しやすく、会話を広げることができる。

実践及びポイント

☆ 子どもをよく観察し素材を集める ☆

- ◆ 子どもが何に興味を持ち、何に関心があるかという視点を持って観察し、写真や動画、音声で記録又はメモしておく。
- ◆ なぜ楽しそうにしているのか、どこに惹かれているのかまで掘り下げ、その先にある興味関心を推測する。
- ◆ 子どもの成長を感じられる場面や新しい発見、子どもならではの面白い言動や視点等ポイントを絞ると整理しやすい。
- ◆ テーマ(昼食・遊び・活動の取り組み等)を決めて観察すると、より子どもの様子が明確になる。
- ◆ 表情を撮るだけでなく、活動の様子がしっかりと分かるように全体を写す。
- ◆ 制作物もりっぱなツールであるため、子どもの様子に合わせて撮影する。

☆ 言葉で表現する ☆

- ◆ 状況説明だけでなく、「活動内容」「何に興味を持っていたか」などを明確に記載する。
- ◆ 子どもの具体的な学びのプロセスを記録する。
- ◆ 表現の仕方次第で、記録としての価値が変わる。

☆ 共有する ☆

- ◆ 他保育者や保護者と共有することで、子どもの新しい成長を確認できる。
- ◆ クラス毎のドキュメンテーションについて、定期的に意見交換をすることで、保育の質を高めることができる。

まとめ

- ◆ 保育内容が可視化されることにより、子どもがどのように成長しているかの振り返りに役立つ。
- ◆ 保育者同士や親子の会話のきっかけとなる。
- ◆ 保育内容の改善点や課題を発見する機会となり、保育の質を高めることにつながる。
- ◆ 導入にあっては、保育士の負担とならないように業務の効率化をはかりつつ、仕事面での工夫を行っていく。

特集2

子どもが対話する保育



サークルタイム



サークルタイムについて

- ・クラス集団などで輪になって対話を行う活動
- ・対話を重視し、子どもたち自身が自分たちのことを自己決定していく場
- ・子どもの声を聞き実現する保育
- ・誰か一人の悩み・つぶやきがみんなにひろがり、みんなの悩み・つぶやきになる
(参考文献：子どもが対話する保育「サークルタイム」のすすめ 大豆生田啓友 豪田トモ 著)

実践1「鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷保育園」の取り組み * ラキュー(ブロック玩具)の保管について

1.いつから取り組んでいますか？

- ・4月、年長になったときからです。

2.取り組んでみてどうですか？

- ・以前は座っていられなかった子ども繰り返すことで座っていられることが増えています。
- ・みんなの前で話すのが苦手だったり、相手の話が聞けなかった子が、できるようになってきました。

3.難しいことは？

- ・興味が持てない子や配慮の必要なお子さんの参加の仕方について悩んでいます。

4.大切にしていることは？

- ・一人ひとりの話を最後まで聞くことや子どもの話を否定しないことを大切にしています。
- ・その子らしくその子のペースで参加できるようにしています。



話をする子はこのカードを持って話します。

実践2「幼保連携型認定こども園まりん」の取り組み * 段ボール遊びについて

年長児担任からのコメント 1

K先生

サークルタイムなどを取り入れることによって、保育を「見える化」していくことが出来ると感じました。日々の保育で記録を残すということをおこなうことによって、子どもの成長を感じることが出来ます。また子ども同士の声を聞いていくことにより、それぞれのよさを認め合える機会につながり保育の変革期になってくるのではないかと思います。



どうする？

実践1「鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷保育園」の取り組み * ラキュー(ブロック玩具)の保管について

1.いつから取り組んでいますか？

- ・4月、年長になったときからです。

2.取り組んでみてどうですか？

- ・以前は座っていられなかった子ども繰り返すことで座っていられることが増えています。
- ・みんなの前で話すのが苦手だったり、相手の話が聞けなかった子が、できるようになってきました。

3.難しいことは？

- ・興味が持てない子や配慮の必要なお子さんの参加の仕方について悩んでいます。

4.大切にしていることは？

- ・一人ひとりの話を最後まで聞くことや子どもの話を否定しないことを大切にしています。
- ・その子らしくその子のペースで参加できるようにしています。



話をする子はこのカードを持って話します。

実践2「幼保連携型認定こども園まりん」の取り組み * 段ボール遊びについて

年長児担任からのコメント 1

K先生

サークルタイムなどを取り入れることによって、保育を「見える化」していくことが出来ると感じました。日々の保育で記録を残すということをおこなうことによって、子どもの成長を感じることが出来ます。また子ども同士の声を聞いていくことにより、それぞれのよさを認め合える機会につながり保育の変革期になってくるのではないかと思います。



どうする？

年長児担任からのコメント 2

I先生

主体性の研修を受けて、サークルタイムを取り入れ、子どもたちの「やってみたい」という気持ちに耳を傾けることを心がけるようになりました。

最初は一つの段ボールを家にして潜って遊んでいましたが、遊びが広がり、アイデアや意欲が溢れる姿がみられるようになりました。

保育の環境・言葉かけなどを変えることで、子どもの姿も変わることを体感しました。

取材後の感想

まだまだ手探り状態のサークルタイムですが、それぞれの個性や思い・考えを大切に取り組んでいる姿を伺うことができました。

子ども主体の保育を展開することで、子どもが輝ける日々を過ごし成長していくことの大切さを改めて考えることができました。今回取材にご協力いただきありがとうございました。



広報委員メンバー紹介



広報委員長

山武支会
光町保育園
園長 椎名 千早



私たちの仕事は多岐にわたります。計画的に物事がはかどることもあれば、行き詰まり無為無策になることもあります。「明日またやれるだけやってみよう」そんな気持ちになれる記事を掲載できたらと考えています。

東葛支会
粟野保育園
園長 山田 和恵



広報委員2年目になります。今年も皆さんと力を合わせていろいろな情報や保育の魅力をお届けできるように頑張りたいと思います。

印旛支会
認定こども園
八街泉こども園
園長 大溝 太郎



幼稚園よりこども園に移行し3年目です。今年度より広報委員会に所属となりました。まだまだ未熟者ですが、宜しくお願いします。

君津支会
認定こども園まりん
主幹保育教諭
今関 美果



広報委員2年目となり、今年度も皆さんと協力しながら楽しい「ほほえみ」をお届けしたいです。よろしくお願ひいたします。

安房支会
聖アンデレ保育園
主任保育士
山口 美和子



初めて広報委員に参加させていただきます。皆さんが読みたくなるような内容をお届けできるよう、委員の方と力を合わせて頑張りますので、宜しくお願いいたします。

夷隅支会
おんじゅく
認定こども園
園長 椎木 明美



今年度より広報委員となりました。広報委員の先生方の助言をいただき、会員の皆様に喜んでいただけるような「ほほえみ」を作成したいと思います。

海匝支会
ひがた保育園
主任保育士
石田 美果



今年度より広報委員に参加させていただくことになりました。皆さんと協力して、保育の合間に手にとっていただけるような「ほほえみ」を作っていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

市原支会
姉崎認定こども園
園長 大塚 順子



広報委員会に初めて参加させていただきます。役員の皆さんと協力し、読み終わった後に、笑顔と元気が出る「ほほえみ」が作れたらいいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



あとかぎ



霊長類が起源とされる笑顔、マスクはこの大事なものを奪っていきましたが、私は園ではマスクをしないようにしました。外すことによってリスクはあるでしょうが保育現場でプラス効果がこんなにあるものかと実感しています。「ほほえみ」を通して、皆さんが笑顔になれるような情報を伝えていきます。

広報委員長